

福知山線脱線転覆事故から20年

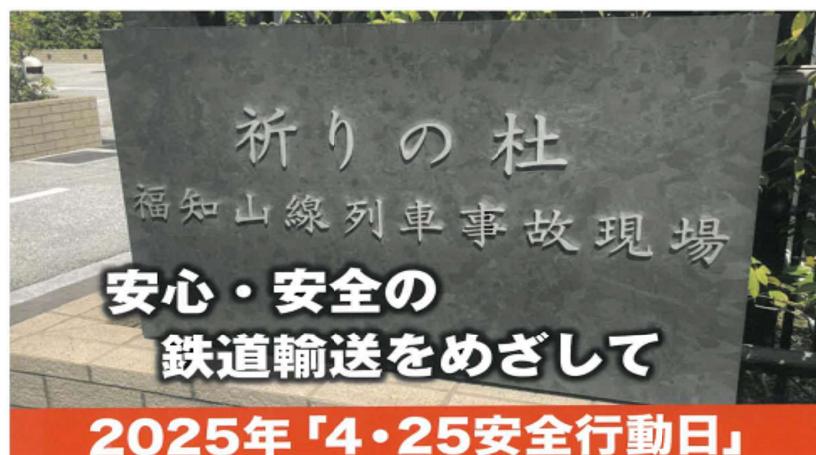
西日本安全集会に80人を超える参加者



る取り組み、急速に進む合理化施策の問題等報告がありました。

近畿地方本部・江口書記長から、これまでの地方本部での取り組みや現在の会社との交渉状況等の報告がありました。

岡山地方本部・青山書記長から地元本部で取り組んできた宣伝活動の報告や交渉、職場



2025年「4·25安全行動日」

JR福知山線事故から20年

2005年4月25日に発生したJR福知山線事故から今で20年となりました。この事故が死者107名、負傷者562名に及ぶ未曾有の大惨事となつた原因として、競合する私鉄との競争に勝つためにスピードアップ化を行ない、運転本数を増やすなど、輸送の安全より利益追求が優先されたことや懇親的な日勤教育などを社員管理のあり方が大きく述べています。

したことや即効的な日程調整など社員皆様の声が入った、彭程じいたことが指摘されています。

政府は、2000年から鐵道事業法改正など運送関係の競争緩和をめざし、新規参入者へ運送路線の供給などを先づき「許可制から届出制に制度を移行させました。また2001年の「所管改正」によって事業者である鉄道会社の責任と技術基準が改正される組合としました。

これによって、JRでは車両・線路などの検査周期の長さが次々と行われたほか、JRは電気・電気設備、新の技術や車両のメンテナンス業務などがグループ化団体会社に「業務委託」されました。

しかし尚、こうした鐵道事業の外経済化に加えて、後悔誰もや教育の不十分さ、社員の労働条件の悪化が、JR各社で多発している輸送障害などが頻繁に発生する原因となりました。

■ 営利優先ではなく、安全を最優先とする経営

■ 「規制緩和」を見直し、安全規制の強化を国に求める

■ ホーム上での事故報道に向けて、ホーム要員を減らす

■ 業務委託や非正規社員導入など低コスト主義

■ 安全・防犯の観点から無人駅をなくすこと。

職場環境を変え風通しの良い職場を築こう！

が ありま す で の 開 い て
米子地書記吾郷監視委員会や安全に對する等がありますから、佐々木勢広島地

い等の報告
よした。
地方本部・
記長から、
刈する討論
主考動計画
員会の報告
りました。
地方本部・
三時の職場
執行委員会
父涉経過、

に祈りの杜献花訪問、意見交換会、集会参加の感想等をいただきました。最後に大和執行副委員長が閉会の挨拶を行いました。

力西日本

国労西日本本部

NO. 382

発行責任者 植田 重信
編集責任者 大北 真也



国際日本 検索



TUNAG

TUNAGを利用中
組合員の皆さん登録しよう
登録は西日本本部または地方本部へ

私たちが働く職場、
誇りをもって働けるように
職場環境を良くしよう！

く中で困つた事などあればぜひ【国労】に相談してくださいで、「国労西日本」と検索すると西日本本部のホームページ！ジが見れます。問い合わせも増えていきます。労働組合に加入してもしていなくて一度のぞいてみてください。



相次ぐ国労加入！

少子高齢化、人口減少により、世の中的に見ても労働力不足として採用者の確保が困難となっています。JR 各社、新卒入社はもちろん社会人採用等の中

私たちにはより良い会社にする為にも、働きやすい職場環境にする為にも声をあげていま
す。皆さんも一緒に声をあげませんか。

皆さんの加入、心からお待ちしています。

おかしいことはおかしいと主張しよう！

INRU 国労西日本本部拡大速報

米子地方本部

JR西日本
JR採用者

本人コメント

「これから、国労の皆さんと職場環境を健全にしていくため、共に頑張ります！」

**第38回大会以降、6人目
職場オルグを展開して
各地方1名以上の拡大をやりきろう！**